



パネル調査共同研究拠点シンポジウム

教育・医療・社会保障と税制度

日時

2011年3月11日(金) 13:00～17:00

場所

慶應義塾大学三田キャンパス西校舎1階 517教室

参加費

無料

申込方法

【2011年3月9日(水) 申込締切】

下記①～④の内容を記載の上、pd-info@adst.keio.ac.jpまでメールでご予約下さい。

- ①お名前(ふりがな) ②職業(学生、院生、公務員、研究機関員など)
③ご所属 ④メールアドレス

プログラム

◆開会の挨拶

樋口美雄(パネルデータ設計・解析センター長／商学研究科委員長)

◆報告

1. 土居丈朗(経済学部教授)・朴宝美(慶應義塾大学経済学部奨励研究員)
「所得税制改革が家計に与える影響」
2. 駒村康平(経済学部教授)、他
「親との同居をしている若者の貧困」
3. 河井啓希(経済学部教授)
「健康維持政策による再分配効果のパネル分析」
4. 石井加代子(商学研究科特別研究講師)
「経済的地位と健康」

(休憩 15:15～15:30)

5. 赤林英夫(経済学部教授)、他
「子どものパネル調査:その意義とJHPS子ども特別調査の概要」
「子どもの学力には何が影響するか:JHPS子ども特別調査の分析結果から」
6. 西村和雄(京都大学経済研究所特任教授)・
浦坂純子(同志社大学社会学部准教授)・
平田純一(立命館アジア太平洋大学国際経営学部教授)・
八木匡(同志社大学経済学部教授)
「理系学部出身者と文系学部出身者の年収比較—日本家計パネル調査(JHPS) データに基づく分析結果—」

お問合せ : 慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点事務局

[E-mail] pd-info@adst.keio.ac.jp

[URL] <http://www.pdrc.keio.ac.jp>